

岐阜市に住民登録がある
小学6年生の女の子とその保護者の人へ



岐阜市

無料期間には期限があります



接種できる学年になりました！

HPV

ヒトパピローマウイルス 感染症予防接種

HPVワクチンとは

子宮頸がんの原因になる
ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染を防ぐワクチンです。

ヒトパピローマウイルス(HPV)とは？

- 性交経験のある女性であれば **50%以上** が一度は感染するとされているウイルスです。
- **子宮頸がん**をはじめ、肛門がん、膣がんなどのがんや、尖圭コンジローマ等多くの病気の発生に関わっています。

子宮頸がんとは？

- 日本では毎年、**約1.1万人**の女性が子宮頸がんにかかり、**約3,000人**の女性が子宮頸がんによって亡くなっています。
- また、若い年齢層で発症する割合が比較的高いがん種で、患者さんは20歳代から増え始めます。30歳代までにがんの治療で子宮を失ってしまう(妊娠できなくなってしまう)人も、1年間に **約900人** います。

年齢が若いうちから接種が必要なの？

- HPVワクチンは、16歳頃までに接種することが最も効果が高いと言われています。

ワクチン接種による効果

- 子宮頸がんを起こしやすい種類のHPV感染を防ぐことで、**子宮頸がんの原因の約80~90%を予防**できます。
- がんになる手前の状態が減るとともに、**がんそのものを予防する効果**があります。



期 間

令和13年3月31日(高校1年生相当)まで

金 額

無料 (3回接種の場合、本来 約10万円かかります)

接種回数

15歳になるまでに、1回目を接種する場合：**2回**
15歳になってから、1回目を接種する場合：**3回(最短で6か月かかります)**

接種するために
何をしたらいいの？

裏面をチェック！



※このお知らせは、令和8年5月現在の住民基本台帳に基づいて送付しております。すでに、岐阜市外へ転出されている場合はご容赦ください。

1 接種を受けたいと思ったら

医療機関を検索して
まずは予約！



接種する前にこちらを確認してくださいね！

※県外で接種する場合は、事前に申請が必要ですので、ご注意ください。

2 接種時に必要なもの

- 母子健康手帳
- 予防接種予診票(このお知らせに同封)
- 岐阜市の住所、氏名、生年月日がわかるもの

Q：どうして母子健康手帳が必要？

A：これまでの接種記録の確認や、今回の接種を記録するために必要です。必ずご持参ください。

3 接種前の注意

当日は、朝からお子さんの状態を観察し、ふだんと変わったところのないことを確認するようにしてください。

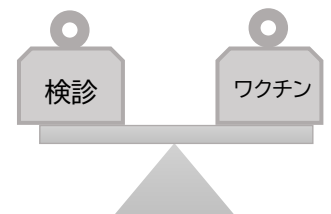
以下の人は接種を受けることができません。

- 明らかに発熱(通常37.5℃以上)がある人
- 重篤な急性疾患にかかってくるのが明らかな人
- その日に受ける予防接種の接種液に含まれる成分で、アナフィラキシー(通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応)を起こしたことがある人
- その他、医師が不適当な状態と判断した場合

子宮頸がんを苦しめないために

できることが **2つ** あります。
HPVワクチン接種後、将来は検診を！

- ① HPVワクチン ▶ HPVの感染を予防します。
- ② 子宮頸がん検診 ▶ がんの早期発見につながります。
▶ 20歳以上になったら、定期的に検診を



●問い合わせ先●

☎ 058-252-7187

岐阜市保健所 感染症・医務薬務課